

10
Oct. 2023

おやま

広報

美しく 力強く

～第52回足柄峠笛まつりにて～

皆さんからの
大切なお金は
このように
使いました

令和4年度 決算報告



令和4年度は、観光施設の立地や湯船原地区における企業立地などにより、歳入の根幹である町税収入のうち固定資産税が大幅に増加しました。

ふるさと寄附金により積立を行った基金を活用し、商業施設の誘致を目的とした須走地区地域活性化事業を実施したほか、地域産業立地事業費補助、町道整備事業、給食費の無償化、こども園の整備事業などに取り組みました。

また、ふじのくにのフロンティアを拓く取り組みとして、足柄SA周辺地区開発道路整備、新東名関連町道整備等を推進しました。

歳入

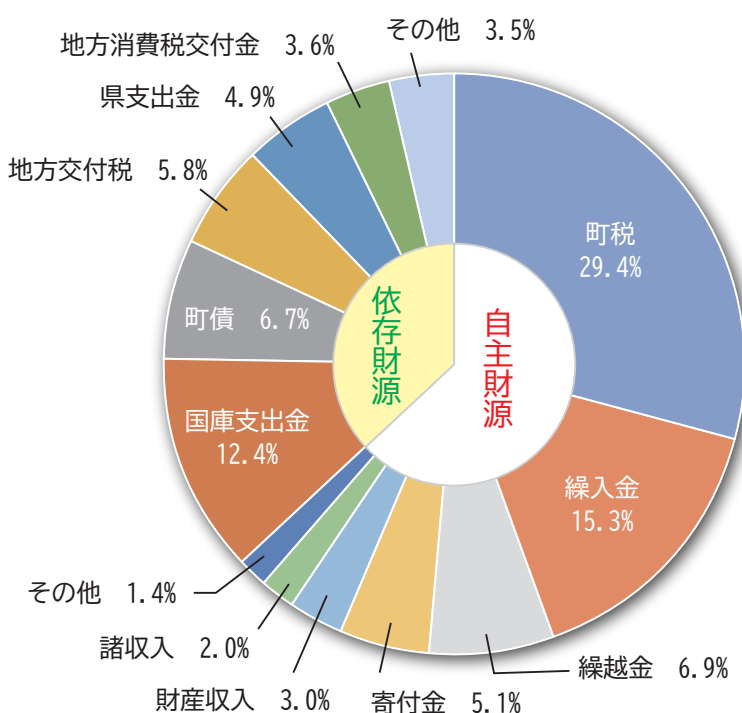
令和4年度の一般会計の歳入総額は、138億4364万7千円で前年度対比6・7%の減となりました。

前年度と比較すると全体で9億8790万5千円減少しました。

減少したものは子育て世帯への臨時給付金支給事業費補助金等の減少等により国庫支出金が4億1982万2千円の減、地域産業立地事業費補助金等の減により県支出金が4億6292万7千円の減が主なものです。

一方、増加したものは、町税が1億7509万8千円の増、基金等の繰入金で2億6923万円の増が主なものです。

一般会計 歳入 総額 138億4,364万7,000円



科目別	決算額
町税	40億6,278万6千円
(町民税・固定資産税など)	
繰入金	21億2,329万9千円
(積立基金や特別会計からの繰り入れ)	
繰越金	9億5,627万8千円
(前年度から繰り越された事業の財源)	
寄付金	7億 535万3千円
(ふるさと納税など)	
財産収入	4億1,347万9千円
(町有地などからの収入)	
諸収入	2億8,329万7千円
(受託事業収入など)	
その他	1億8,736万0千円
(証明手数料など)	
国庫支出金	17億1,591万5千円
(国からの補助金)	
町債	9億2,902万7千円
(町の借入金)	
地方交付税	7億9,985万1千円
(地方の財政を調整する国からのお金)	
県支出金	6億8,078万4千円
(県からの補助金)	
地方消費税交付金	4億9,686万7千円
(地方消費税の一部として入ってくるお金)	
その他	4億8,935万1千円
(法人やゴルフ場利用税などの交付金ほか)	

●特別会計と企業会計

	特 別 会 計						
項目	国民健康保険	育英奨学資金	後期高齢者医療	下水道事業	土地取得	介護保険	宅地造成事業
歳入	18億5,807万8千円	607万7千円	2億5,174万9千円	2億3,185万0千円	1億1,540万0千円	20億 316万1千円	1億1,796万6千円
歳出	18億 852万9千円	465万9千円	2億5,121万5千円	2億1,016万3千円	1億1,540万0千円	17億3,021万6千円	90万7千円
	特 別 会 計					企業会計	
項目	上野工業団地造成事業	木質バイオマス発電事業	小山PA周辺開発事業	温泉供給事業	水道事業		
歳入	8,523万3千円	5,237万2千円	1億 230万7千円	343万6千円	収益的收入 3億5,919万8千円	資本的收入 1億9,254万0千円	
歳出	4,265万8千円	7,788万8千円	6,393万4千円	42万6千円	収益の支出 3億3,871万2千円	資本の支出 3億5,925万9千円	

歳出

令和4年度の一般会計の歳出総額は、132億1,595万6千円で4・8%の減となりました。前年度と比較すると全体で6億5,931万8千円の減少となりました。

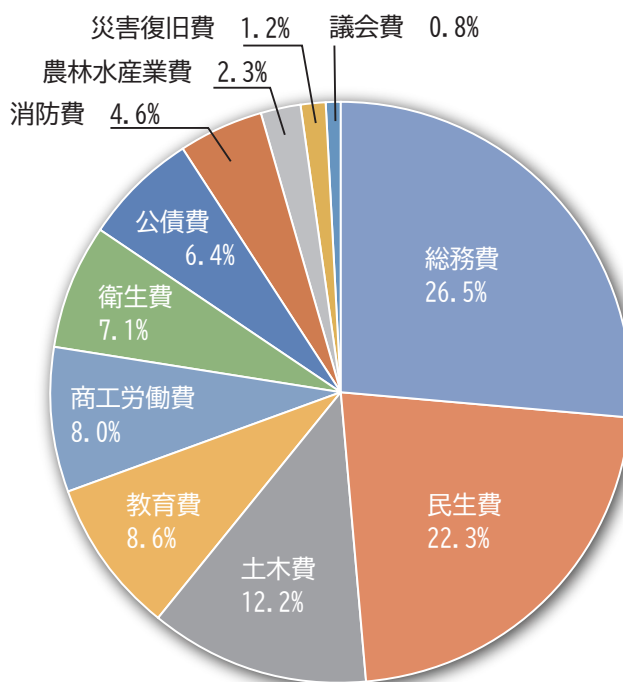
総務費は34億9,731万4千円で全体の26・5%、民生費は29億5,291万2千円で全体の22・3%、これらが全体の大きな割合を占めていました。

目的別にみると、民生費が子育て世帯への臨時給付金支給事業費の減等により2億8,042万7千円の減、農林水産業費が産地パワーアップ事業の減等により3億4,880万6千円の減が減少した主なものです。

一方、増加したものは、総務費が須走地区地域活性化事業費等の増により1億6,043万3千円の増、教育費が総合文化会館改修事業等の増により1億9,094万8千円の増が主なものです。

一般会計 歳出 総額 132億1,595万6,000円

科 目 別	決算額
総務費 (庁舎管理や町の総括)	34億9,731万4千円
民生費 (社会福祉など)	29億5,291万2千円
土木費 (道路や公園などの整備)	16億 612万6千円
教育費 (学校整備や生涯学習など)	11億4,043万6千円
商工労働費 (商業や工業の振興など)	10億6,043万1千円
衛生費 (健康管理やごみ処理など)	9億4,390万3千円
公債費 (借入金の返済)	8億4,349万2千円
消防費 (消防や防災など)	6億 278万4千円
農林水産業費 (農林業の振興など)	3億 384万2千円
災害復旧費 (災害からの復旧)	1億6,299万0千円
議会費 (議会の運営)	1億 172万6千円



令和4年度

このような事業を実施しました

令和4年度は、①安心・安全なまち、②健康で笑顔あふれるまち、③文化の薫るまち、④活力あふれるまち、⑤富士山と共に生きるまち、⑥便利で快適なまち、⑦計画を推進するために重点施策として町政の推進を図りました。7つの施策についてご紹介します。

安心・安全なまち



- ①自然災害への対策
- ②危機管理体制の強化
- ③消防・救護対策の推進
- ④交通事故・犯罪のないまちづくり

【施策の成果】

- ・同報無線のデジタル化を実施。須走地区の一部、小山1区～4区、生土区にデジタル戸別受信機760台を各戸配付した など

文化の薫るまち



- ①生きる力を育む学校教育の充実
- ②心豊かな生涯学習の推進
- ③文化芸術活動の振興
- ④スポーツ・レクリエーション活動の振興
- ⑤地域間交流・国際交流の推進

【施策の成果】

- ・芸術文化鑑賞事業は計画した17事業すべてを実施 など

健康で笑顔あふれるまち



- ①子ども・子育て支援の充実
- ②地域共生社会の実現に向けた取組
- ③健康寿命の延伸と包括的支援の充実

【施策の成果】

- ・「出張けんこう講座」における骨密度測定と栄養講話、「小山町テレビ共聴組合」での体操の周知、無線放送でのラジオ体操継続、その他各保健事業でもフレイルの周知を行った など

富士山と共に生きるまち



- ①恵まれた環境の保全
 - ②地球温暖化対策の推進
 - ③資源循環型社会の構築
 - ④清らかで豊かな水資源の保全と活用
- 【施策の成果】

・ホタルの里において適切な管理を行い、ホタル観賞会を実施し、町内外の人々に対し自然愛護の精神の醸成と町の豊かな自然を周知できた など

活力あふれるまち



- ①三来拠点事業の推進
 - ②地域資源を活用した観光交流の振興
 - ③活力ある農業の振興と継承
 - ④適切な森林整備を通じた林業の活性化
 - ⑤賑わいと活力があふれる商工業の振興
 - ⑥地域特性を活かした移住定住の促進
- 【施策の成果】

・おやま応援プレミアム商品券事業により、町内商工業者の活性化を図った など

計画を推進するために



- ①町民の目線に立った町政運営
 - ②参加と協働によるまちづくり
 - ③効率的な行政運営の推進
 - ④持続可能な財政運営
 - ⑤広域連携の推進
 - ⑥地域住民と自衛隊の共存・共栄
- 【施策の成果】

・自治会に対し、区運営交付金を交付し、豊かな地域づくりに寄与 など

便利で快適なまち



- ①公共交通の維持・活性化
 - ②安全な水の安定供給と適切な下水処理
 - ③安全で快適な道路網の整備
 - ④活力ある土地利用の推進
 - ⑤良好な景観の形成と住環境の整備
 - ⑥公園・緑地整備の推進
- 【施策の成果】

・デマンドバス利用者の利便性向上のため、アプリの改修を行った など

7月26日～28日の3日間、平和教育の一環として、
各校代表中学生6人が広島市内の歴史的遺産や文化財等を見学しました。
今月号では、中学生たちが原爆被災地である広島を見聞し、
平和の大切さや命の重みについて考えたことを町民の皆さんにお伝えします。

はばたけ 平和への思い



▲ 広島平和記念公園にて千羽鶴を献呈しました

私は、広島平和学習に参加して、
とても多くの体験をすることが
できました。今回、「平和について
一から考え直し、自分の感じたこ
とを伝え、広める」ことをテーマ
に参加しましたが、原爆について
今まで知らなかったことを知るこ
とができ、とても良い経験になる

北郷中学校

岩田 紗瑚^{さこ}



▲ 原爆死没者慰霊碑の先には、原爆ドーム

とともに、興味を持ちながら学習することができました。

被爆者の体験講話では、原爆の被害や投下直後の人々の様子など、原爆の実相を知ることができました。被爆者の飯田さんは、爆風で吹き飛ばされ生き埋めになった被爆当時のことを今でも夢に見るそうです。教科書では知ることができない被爆者の方の気持ちを知ったり、平和への道のりを考えたり、いろいろな事を初心に戻って考えることができました。また、本川小学校や袋町小学校の平和資料館には、実際に溶けたガラスや当時の人々が書き残した伝言などが残されており、そうした展示物から原爆のもたらす悲惨さを感じ取ることができました。

今回の平和学習では、私のテーマの様に平和について一から考え直すことができました。多くの人に平和とは何か、原爆が投下された「あの日」に何が起きたのかを伝えていきたいと思います。

須走中学校

吉村 学斗^{がくと}

僕は、正直なところ事前学習や被爆者の体験講話だけでは、どうしても「原子爆弾」の恐ろしさを実感することはできませんでした。それは、現在の広島は自然や緑も豊かで、とても発展していたからです。しかし、そんな考えを一瞬で払拭してしまった建造物がありました。それは、「原爆ドーム」



▲ 原爆ドームの敷地内には、瓦礫が残されていました

です。もちろん、写真では何度も見たことがありました。しかし、写真ではほとんど見ることがない場所に恐怖を覚えました。それは、内部に残る当時のままのがれきや地面です。原爆ドームの内部に散乱している被爆当時のがれきや地面を見た瞬間、この広島という地に原子爆弾が投下されたという事実を受け入れることができ、当時の広島や長崎で被爆された人々の恐怖が少しわかったような気がしました。また、原爆ドームだけでなく、本川小学校や袋町小学校の平和資料館に残されている遺構にも被爆当時の様々なものが残されており、そこでも当時の人々の思いを感じることができました。

広島での平和学習は重い経験ですが、こうした経験はとても貴重な機会だと思っています。だからこそ、多くの人に原爆の恐ろしさや平和の尊さを伝えたいと思いました。今回の広島平和学習は、とても貴重で重い、そしてとても考えさせられることが多い体験でした。

須走中学校

岸野 樺恋^{かれん}

第2次世界大戦で亡くなった日本人は、約310万人と言われています。そのうち、原子爆弾により亡くなった方は、広島で約14万人、長崎で約7万人です。こんなにも多くの犠牲者を出した原子爆弾は、広島・長崎だけでなく日本や世界にどのような影響を与えたのかを知りたいと思い、広島平和学習に参加しました。

今回の広島平和学習を通して、原子爆弾の恐ろしさや世界に与えた影響、そして平和の尊さを学ぶことができました。1日目には、広島で被爆された方の体験講話を聴くことができました。お話の中には、平和な現代を生きる私たちが想像することができないような、辛い苦しい様々な体験がありました。その中でも一番印象に残っているのは、「核兵器が無くならない」とい、世界は平和にならない」という言葉です。私は、この言葉にとっても納得しました。これから先の未来で、核兵器が無くなることで救われる命はとも多いと思



▲ 毛利輝元が築いた広島城。
原爆で倒壊後、1958年に再建されました

ます。原爆投下から80年近く経った現在、被爆体験のお話ができる方が減ってきているそうです。そんな中、今回被爆体験についてお話を聞けたのは、とても貴重な体験だったと思います。

私は、今回学んだことを多くの人々に伝え、この過去の出来事を忘れないようにしようと思います。

世界平和への唯一の道」

ると信じられないような壊れ方で、原爆がどれほどの破壊力を持っているかが分かりました。袋町小学校には、当時の人々が壁に書いた伝言が残されていました。その内容からは、原爆がどれほどの悲劇をもたらしたのかが分かり、私たちはこの壁に残された伝言を後世に残さなければならぬという使命感を感じました。

僕は今回の広島平和学習で、平和と原爆について多くのことを学びました。学んだことを皆に伝え、多くの人に平和について考える機会になってほしいと思いました。

小山中学校

渡邊 日菜理
ひまり

私は広島へ行き、たくさんのかたと学びました。特に印象に残っているのは、平和記念資料館です。平和記念資料館では、原爆の被害を受けた様々なものが展示されていました。破けて原形をとどめていない衣類や熱線でドロドロに溶けて固まったガラスの塊など、展示物を通して被爆当時のリアル

な世界が広がっていました。子供から大人まで被爆したたくさんの方の写真、手紙、手記などを見ると、当時の人たちの想いが伝わってきて、原爆の恐ろしさを肌で感じることができました。

また、被爆体験者の講話では、平和記念資料館に展示されている三輪車のエピソードや被爆直後に水を求めて川へ入っていく人々、声も出せず血まみれで歩く人々など、被爆者でなければ分からない当時の生々しい様子を聞くことができました。お話ししていただいた被爆者ご自身も、放射能の影響で家族と壁越しでの会話しかできなかったことや孤児となったことでPTSDを発症し苦しんだことなど、今の世の中では想像できないようなことで、とても衝撃を受けました。

被爆体験者の方が一番強く伝えていたことは、「核兵器の廃絶」。核兵器の廃絶なくして世界平和は実現できないということを何度も仰っていました。そのために、今私ができる「戦争・原爆の恐ろしさを伝え広める」ことをやっていきたいと思っています。

小山中学校

小見山 直歩
なおむ

僕は、被爆者の講話や平和記念資料館を見て、原爆の恐ろしさをたくさん知ることができました。

被爆者の講話は実際に体験した人の話だったので、当時の様子や恐ろしさが想像でき、聞いていてとても怖くなりました。また、原子爆弾についても、爆発時の温度や風速、放射線量などについて知ることができました。実際の温度や風速を聞いたときにはとても驚きましたし、実際に被爆された方はとても苦しい中を生き延びたんだと感じました。また講話の中で、今でも被爆当時のことを思い出し、夜中に「お母ちゃん、助けて」と叫ぶことがあると聞いて、当時の悲しみや苦しみなど今でも忘れられないのだと思いました。広島ではたくさんの方が被爆をし、生き残っていても親や兄弟を亡くしたり、行方不明になっていたりと、すごく苦しんだり、痛い思いをしたり、たくさん泣いたりしたんだらうと思っています。

1日目は、広島城の見学と被爆者の体験講話を聞きました。広島城は、原爆投下により倒壊してしまっただけですが、1958年に再建されました。市民からの再建を求める声が高かったことから、広島市民は広島城を誇りに思っていたことが分かりました。被爆体験講話では、講師の飯田さんが「怖い話になると思います」と最初に話したように、原爆の恐ろしさを強く感じました。改めて、核兵器の廃絶が世界の平和につながるということが分かりました。

2日目は、平和記念公園、原爆ドーム、袋町小学校平和資料館、本川小学校平和資料館を見学しました。平和記念公園は、原爆投下後には「75年間は草木も生えない」と言われていたにもかかわらず、たくさんの樹木や草花が植えられてきれいに整備されていることから、当時の人々の平和への思いを感じました。原爆ドームでは、原爆の威力と恐ろしさを思い知らされました。投下前の写真と比べ

「核兵器の廃絶が、



▲ 平和記念公園内の史跡をボランティアガイドの人に案内していただきました

平和記念資料館では、原爆投下前と後を比較した写真や被爆した方の衣類、高熱で溶けたり変形してしまったりした生活用品が展示されていました。たった一発の原子爆弾で町が一変したり、多くの人が亡くなったり後遺症で苦しんだりしたことが分かりました。被爆者の火傷や後遺症で苦しむ姿など、自分が思っていた以上の惨劇があったことを知ることができました。

今回の平和教育生徒派遣事業に参加して、改めて原爆や平和について考えることができました。また、被爆者の講話で一番印象に残ったのは、「核兵器の廃絶が世界平和への唯一の道」という言葉です。いつの日か核兵器を廃絶し、世界が平和になるようにできることに取り組みたいと思いました。

健康情報コーナー 笑顔で健康ライフ

乳がん について知ろう

乳がんは、乳腺にできる悪性のがんです。

患者は年々増加し、日本人女性の約9人に1人になるといわれています。

患者は、30代から増加し、40代後半から50代前半にピークを迎えます。

乳がん増加の原因としては、食生活の欧米化や女性のライフスタイルの変化などが指摘されています。

しかし、**早期発見・早期治療により、90%以上の人が治る**とされていますので、若い時から**乳がん検診を定期的に受診する**など、自分の身体に関心を持つことが大切です。

どんな人が乳がんになりやすいの？

- ・初潮年齢が早い、閉経年齢が遅い
- ・初産年齢が高い、出産歴がない、授乳歴がない
- ・閉経後の肥満
- ・血縁者（特に母・姉妹・娘）に乳がんになった人がいる
- ・喫煙、アルコール摂取

※当てはまる人が必ずなるわけではなく、当てはまらない人でも乳がんになる可能性はあります

どんな症状があるの？

1つでも次の症状に気付いた場合は、専門医のいる乳腺外来を受診しましょう。

- ・しこり
- ・乳房の痛み
- ・乳頭からの分泌物（茶褐色）
- ・乳頭や乳輪部のただれ
- ・乳房の皮膚の変化（例：えくぼのようにくぼむ）
- ・乳頭の陥没・脇の下の腫れやしこり

※乳房のしこりは、乳腺症、乳腺線維腺腫、乳腺炎などのがん以外の病気もありますので、医療機関を受診し、専門医に相談しましょう

乳がん検診を受けましょう

早期の段階では、自覚症状がほとんどないため、マンモグラフィなどの定期的な乳がん検診が大切です。検査では、手では触れないような小さなしこりを発見することができます。

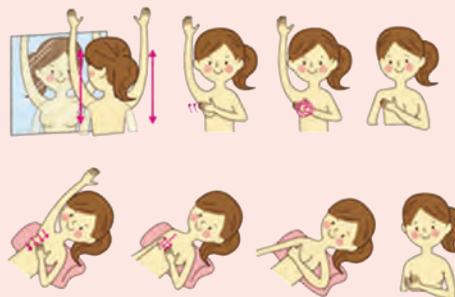
町では、40歳以上で偶数年齢の女性を対象に、2年に1回検診を行っていますので、必ず受診しましょう。

気になる症状がある場合は、検診を待たず乳腺外来がある医療機関を受診しましょう。



自己チェックをしてみましょう

- 乳房を鏡に映し、両腕を高く上げたり、まっすぐに下ろしたり、腰にあて、乳房の変化をチェックします。その際、左右の乳房の「ひきつれ」「くぼみ」「ただれ」がないか確認してください。
- 3・4本の指をそろえて、乳房全体とわきの下を指の腹で10円玉大の「の」の字を書くように動かして、「しこり」がないかゆっくり触ります。特に、乳がんが発生しやすい部位と言われている「乳房の外側上部」に気を付けてください。
- 乳首を軽くつまみ、分泌物がないか調べます。



※入浴時など、石鹸を付けた手で触ると滑りが良くなりますので、「しこり」がわかりやすくなります。

SDGs

くらしの中でワンアクション

～ 人・社会・環境に配慮した消費行動を ～

商品を買う際は、以下のような消費行動「エシカル（倫理的）消費」を心がけましょう！



① 「てまえどり」

商品棚の手前に置いてある消費期限や賞味期限の迫った食品を積極的に選びましょう。

▶ 食品ロスの削減につながります

② 「認証ラベル付きの商品を選ぶ」

人・社会・環境に配慮して作られたものであることを示す認証ラベル付きの商品を選びましょう。

▶ 資源問題・児童労働などの問題解決につながります

認証ラベルの一例



エコマーク



国際フェアトレード認証ラベル



FSC® 認証

参考：環境省、「ecojin【SDGsライフのヒント】エシカル消費」・環境省ecojin, 2021.8.11.
https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/feature3/20210811.html. (参照2023-9-6)

スマホ・パソコンで便利生活のススメ

No.
12

自営業や企業経営者の人へ
経営課題解決に向けて「みらデジ」をご活用ください

自営業や経営者の人で、デジタル化やDXについて具体的に何から始めたら良いか分からないという不安や悩みをお持ちの人、中小企業庁のサイト「みらデジ」を活用してみませんか？

「みらデジ」は、あなたの会社の経営状態やデジタル化の進捗を可視化し、経営課題解決に向けた取り組みをサポートします。

“みらデジ式” 課題解決に向けた3STEP

STEP1
みらデジ経営
チェック

STEP2
専門家による
リモート相談

STEP3
課題解決への
取り組み

※みらデジ経営チェックは無料で行えます



▲ みらデジの紹介動画はこちら(YouTube)



▲ みらデジ経営チェックはこちら

問合せ 企画政策課 ☎76-6133

消防まるかじり Q&A

問合せ 小山消防署 ☎76-0119

～スポーツの秋、ケガが増えてくる季節～

Q. 出血した時の対処法は？

A. 出血した場合、清潔なハンカチやタオルなどを出血部位に当て、その上から指先や手のひらで強く圧迫する直接圧迫止血法が基本となります。直接圧迫止血法を行っても出血が止まらない場合などは直ちに119番通報してください。

Q. 骨折してしまった時の対処法は？

A. 骨折の場合、変形していたら元に戻してはいけません。協力者がいれば骨折しているところを支えてもらいます。重ねた新聞紙、段ボールや雑誌などを当てて骨折した部分を固定します。三角巾などがあれば腕をつることもできます。



▲ 三角巾で腕をつる様子

Q. 首を痛めているかもしれない時の対処法は？

A. 運動中に頭や顔に大きなケガをしてしまった場合、首の骨を痛めている可能性があり、後遺症を残さないために首の安静が必要になります。

まず、ケガをした人に頭や体を動かさないように伝え、首の痛みや手足のしびれがあるか、手足に力が入らないか尋ねます。どれか1つでも当てはまれば首の骨を痛めていると判断し、直ちに119番通報してください。意識がはっきりしなければ、顔を手でやさしく包み込むように首を支えて安静にし、動かしたりせずそのままの姿勢で救急車の到着を待ちください。



▲ 両手で顔を挟み首を安静にする

★ 救急隊から町民の皆さんへお願いしたいこと ★

消防署では定期的に救命講習を行っており、上記のような応急手当の内容を含む講習もあります。詳しくは御殿場市・小山町広域行政組合のホームページを確認し、ぜひ参加してください。

木 THU	金 FRI	土 SAT
全町立こども園 須走コース 5	6	7
赤ちゃん教室ぴよぴよ 健 12	すがぬまこども園 足柄コース マタニティー教室 健 13	アクティビティウオーク (グリーンシャワーロード ウオーク) 14
ねんさん相談(要予約) 役 健康屋さん 役 19	すがぬまこども園 足柄コース マタニティー教室 健 20	アクティビティウオーク (グリーンシャワーロード ウオーク) 21
するがおやまこども園 26	特設巡回行政相談 27	28
施設の休館日 生涯学習センター 2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月) あしがら温泉 3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)、31日(火) リラクゼーションスタジオ〈健康福祉会館〉 4日(水)、11日(水)、18日(水)、25日(水)		10月の納期限 (10月31日) ■町県民税 (普徴3期) ■国民健康保険税 (普徴4期) ■後期高齢者医療保険料 (第3期) ■介護保険料 (普徴4期) ■住宅家賃 ■保育料

行事名

- 行政相談 13:00～
くらし環境課 (76-6107) 役
- 介護相談 13:30～
社会福祉協議会 (76-9906) 健
- 心配ごと相談 13:30～
社会福祉協議会 (76-9906) 健
- ココロの健康相談 (予約制)
健康増進課 (76-6668) 健
- のびのび子育て相談 9:30～
健康増進課 (76-6668) 健
- バジメータ測定 13:30～
健康増進課 (76-6668) 健
- ペんぎんランド 10:00～
各こども園
- 図書館おはなしの会 10:30～
図書館 (76-4270)
- クアオルト健康ウォーキング 9:30～
観光交流課 (76-6114)

場所

- 役 役場本庁
- 文 総合文化会館
- 体 総合体育館
- 健 健康福祉会館
- 金 きんたろうひろば

ごみの収集

- 可燃ごみ
 - 不燃ごみ
 - カン・金属類・小型家電
 - ビン・古紙類・段ボール
 - 有害ごみ (乾電池・蛍光灯)
 - 危険ごみ (スプレー缶・ライター)
 - ペットボトル
- くらし環境課 (76-6130)

- 休日歯科当番医
9:00～15:00
健康増進課 (76-6668)
- 休日水道当番店
上下水道課 (76-6125)

蒸溜所見学ツアーに無料ご招待

～是非キリンディスティラリーのウィスキーの魅力を体感ください～

事前予約
0550-89-4909

このチラシ
を持参

見学無料
※通常500円

20歳未満の方や酒類をテイスティングできない方に、ソフトドリンクをご用意しております。

※お電話でのご予約・お問合せ 9:00～16:00 ※月曜日休館 (祝日の場合は営業、次の平日が休館) ※20歳未満のみの見学は不可

※要予約 (先着順)・チケットコピー・転売不可 ※翌月の予約まで可能 ※有効期限 2023年12月19日迄 ※チケット1枚につき、2名様まで1回限り無料

地域の皆さまに
操業50年の感謝の
気持ちを込めて

こちらの2次元コード
からも予約可能

富士御殿場蒸溜所
50th ANNIVERSARY

町民カレンダー 10月

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED
1 いなば歯科クリニック (84-1080) 🔧 有会澤工業 (76-0050)	2	👤👤 BCG予防接種 健 3	4
1 岩瀬歯科医院 (83-8989) 🔧 東静建設(株) (76-0152)	🏆 スポーツの日 1 江塚歯科医院 (87-3141) 🔧 有理水工業 (76-4861)	👤👤 (足柄+1)森の工作 10	👤 無料法律相談 健 11
👤 須走コース 1 江本歯科医院 (82-1243) 🔧 株和太組 (78-0548)	16	👤 ボディメンテナンス 健 17	👤 きたごうこども園 18
1 いしだ歯科 (88-2850) 🔧 株田代建設 (76-0503)	23	👤👤 24	👤 すばしりこども園 👤 須走コース 25
1 須走歯科医院 (75-2028) 🔧 有勝俣水道工事店 (76-1579)	👤 足柄コース 30	👤 31	夕暮れ時は 早めのライトオン 10月は16:00点灯 小山町交通安全 対策協議会



富士モータースポーツミュージアム

下記期間中 **無料** でご入館頂けます！
10月10日(火)-11月30日(木)の平日
対象：小山町在住、在勤、在学の方(証明できるものをご持参ください)
【営業時間】 10:00-17:00(最終受付30分前まで)
※詳細は事前に公式サイト等でご確認ください
住所：小山町大御神645 TEL：0550-78-2480

地域の皆さまに
開業一周年の感謝の
気持ちを込めて





実りの秋、稲刈りを体験！ 明倫小学校稲刈り

9月2日(土)、明倫小の近くの田んぼで、明倫小5年生による稲刈りが行われました。
5年生は、総合的な学習「お米プロになろう」で、米づくりについて学んできました。これまでに、あぜづくり、田植え、水稻教室などを実施し、学びを深めてきました。
この日は、一人ひとり実った稲を鎌で刈り、コンバインまで運ぶことを体験しました。

▲ 手で刈り取ることの大変さを実感できたかな

富士山 夏山シーズン終了 富士山須走口閉山式

9月10日(日)、富士浅間神社において、富士山閉山式が行われました。
今季は、富士山が世界文化遺産登録10周年を迎え、コロナ禍で落ち込んだ登山客が回復しました。7月10日の開山式から9月10日までに須走口を利用した登山客は、約27,055人で、コロナ禍前の令和元年(約30,880人)とほぼ同じ水準となりました。また、外国人登山客も増加しました。



▲ 登山者などの無事を神様に感謝し、須走地区の発展を祈念しました



▲ より多くの人が身に着けたいように、デザインを工夫しました

みんなで身に着け、交通安全 「小山高反射材コンクール」反射キーホルダー贈呈式

9月19日(火)、役場本庁で「小山高反射材コンクール」反射キーホルダー贈呈式が行われました。

「高校生議会」において、小山高校の高校生議員から「若者が身に着けたいような反射材があれば、交通安全に寄与できるのではないか」との提言がありました。それを契機として、生徒会による反射材コンクールが開催され、採択されたデザインによる「反射キーホルダー」を町が作成しました。反射キーホルダーは、小山高校と町内の全小学校、中学校の児童、生徒に、各学校を通じて配付されます。



平安時代に思いを馳せて 第52回足柄峠笛まつり

9月17日(日)、笙の名手であった平安時代の武将新羅三郎義光の故事にちなんだ「足柄峠笛まつり」が開催されました。この日は気持ちの良い秋晴れで、たくさんのトンボが飛び交う中、笙や太鼓の演奏、弓道、火縄銃の実演などが行われました。また、足柄城跡広場の領地をめぐる、南足柄市と小山町による綱引き合戦も行われました。結果は、小山町が惜しくも敗れましたが、接戦でした。

▲ 小田原北條鉄砲衆保存会による火縄銃の実演
連続して撃つには時間がかかります



▲ 3本勝負で、小山町は1勝2敗でした



▲ 内山雅楽会による演奏

ご長寿おめでとうございます 敬老事業 表敬訪問

9月26日(火)、県内最高齢で112歳の臼井ますさんと本年度100歳を迎えた村山文子さんを町長が表敬訪問し慶祝を行いました。
本年度100歳を迎えたのは6人です。これからも健康に留意され、いつまでも明るく楽しい日々をお過ごしください。



▲ 臼井ますさん (112)



▲ 村山文子さん (100)

協定を締結しました

アイザワ証券(株)、中北薬品(株)、茨城県境町 協定締結式

9月5日(火)、19日(火)、町と企業、茨城県境町との協定締結式を行いました。アイザワ証券(株)とは「地域活性化に関する包括連携協定」、中北薬品(株)とは「地域の健康増進及び大規模災害時の対応における連携に関する協定」、茨城県境町とは「友好交流都市協定及び災害時における相互応援に関する協定」をそれぞれ締結しました。



▲ アイザワ証券(株)との締結式



▲ 中北薬品(株)との締結式



▲ 茨城県境町との締結式

北郷小学校 3年

作文を書いた人 佐藤 ^{しゅんた} 俊太さん (左)

お友だち 島袋 ^{れいじ} 零士さん (右)

ぼくが、しょうかいする友だちは、島袋零士さんです。

零士さんとは、年少の時からクラスがずっといっしょです。零士さんは、ぼくの話をよく聞いてくれます。零士さんと話しているとうれしい気持ちになります。ぼくが悲しい気持ちの時、いつもわらわせてくれます。友だちになれて、よかったなと思います。もし元気がない時には、今度はぼくがえがおにしたいです。



Happy to be friends with you

ぼくの友だち



ちょっと聞いてください
うちの部、自慢

小山中学校
女子バスケットボール部
2年 東海林 ^{ゆうあ} 優空さん

私たち女子バスケットボール部は、7人という、とても少ない人数で活動しています。

7人中6人が、外部で活動しています。そのため平日の部活動だけ参加している人が大半です。今頑張っていることは、平日だけの少ない時間でも真剣に練習し、時には楽しくするなど、切り替えを大切にしていることです。

最近では、挨拶を大きな声でできるように声掛けをしています。声掛けだけでは足りないので、自分から大きな声で挨拶をするようにしています。

外部で活動している人が大半なので、一緒に試合に出ることはないけれど、来年から外部のチームで中体連に出場するようになるので、対戦した時に部活動で練習したことが、それぞれのチームでできるように頑張りたいです。また、部活動を指導してくださっている顧問の先生にも感謝を忘れずに、取り組んでいきます。



【事業沿革】

昭和46年12月 株式会社須川養魚場設立

平成22年12月 須川フィッシングパーク開業

須川養魚場

先代の社長が富士宮から水を求めて小山町に移り、須川でニジマスの養殖を始めて52年が経とうとしています。

52年の間に台風の被害に3回遭い、その度に周りの人々に助けられて今に至っています。



金太郎マス

金太郎にゆかりのある小山町に因んで須川の水で泳いだニジマスを金太郎マスと呼んでいます。

かつての宝永噴火がもたらした溶岩や火山灰が堆積し、水藻が繁殖しにくいことが須川の特徴です。この自然が育んだ魚は、川魚独特の臭みがないことや、急な流れに逆らうことによる美しい紅色の身が特徴で、多くのお客様に喜んでいただけていると自負しております。



企業スローガン

「小さな事にも真心を」
「清流からの恵み」



小山町藤曲1026-1 ☎090-8187-5327



須川フィッシングパーク

<https://www.sukawa.ne.jp/>



須川フィッシングパーク

災害後、自力での再建を目指し、苦肉の策で始めたフィッシングパークですが、今ではふるさと納税の提供企業になり、県外からのお客様も増え、笑顔も増えて嬉しい限りです。

今年は、どうしても復興できなかった稚魚を育てるハウスとBBQ場と30人程収容できる休憩所を作りたいと思っています。

未だに復興途中にありますが、自然を守りながら頑張っています。

写真 ①災害時の須川の様子 ②ふるさと納税
③その場で味わえるニジマスの塩焼き ④釣り場の様子

夢

ひろば

「おやまで生涯学びたい
ひとへの情報コーナー」

小山町生涯学習施設 指定管理者
ビル保善・シンコー・よしもと運営グループ
☎ 76-5700 FAX 76-3290
▼ チケット・各種教室問合せ ☎ 76-5700
▼ 図書館 ☎ 76-4270

おやまアートビレッジ

「三遊亭楽之介落語」

小山町出身の落語家・三遊亭
楽之介氏による味のある高座をお
楽しみください。

とき

11月18日(土) (1日2回公演)

1部開演 10時

2部開演 13時

ところ 豊門公園 豊門会館2階

定員 各回40人

入場料

1000円(全席自由)

生涯学習課窓口にて10月18日チ

ケット発売予定

問合せ

おやまアートビレッジ実行委員会
(生涯学習課) ☎ 76-5722



▲ 三遊亭楽之介さん

おやまアートビレッジ 美術展

「南極のひかり」



小山町にアトリエを置く彫刻家・
小松俊介氏が、第64次南極地域観測
隊教員派遣プログラムに参加し、昭
和基地から勤務校へ向けてオンライ
ンでの「南極授業」を実施しました。
本展では、南極授業で制作した高
校生の作品を中心に、小松氏が南極
で撮影した写真や動画、実際に使用
された装備等を一堂に展覧します。

とき 10月22日(日)～11月5日(日) 10時～16時

ところ 豊門公園 豊門会館

入場料 無料(会期期間中)

★ギャラリートーク【小山から南極へ】

小松氏に南極での体験をお話いただき、参加者と交
流のひとつを紡ぎます。

とき 10月22日(日) 10時～11時30分

ところ 豊門カフェ

定員 30人(先着順) ※事前予約制

その他 スイーツ&ドリンク代 1000円

予約フォームからお申込みください。

<https://logoform.jp/form/Plnj/southpole>

問合せ

おやまアートビレッジ実行委員会
(生涯学習課) ☎ 76-5722



▲ 予約フォーム

生涯学習 各種教室

■ セルフ整体教室

とき 毎月第2木曜日

(10月は12日に開催します)

ところ 総合文化会館 児童遊戯室

対象 18歳以上

時間 10:00～11:30

受講料 1,200円(税込)

定員 15人

お子さん連れの参加もOKです(託児はあ
りません)。

動きやすい服装でご参加ください。

問合せ 総合文化会館 ☎ 76-5700

■ キッズダンス教室

水曜日

(月3-4回・レッスンカレンダーによります)

ところ 総合文化会館 リハーサル室

対象 幼児(3歳)～小学生

時間 (幼児) 16:30～17:15

(小学生) 17:30～18:30

受講料 (幼児) 1,100円

(小学生) 2,200円

いずれも月謝制、別途入会金2,000円がか
かります

定員 20人

レッスン体験も1回500円で受付けています

問合せ 総合文化会館 ☎ 76-5700

子どもたちの歓声が響く町・小山

子どもがぐんと成長するとき

こども園の園児たちは、毎日たくさんの遊びや体験を通して、生きる力の基礎を養っています。毎日、うれしいことや楽しいこと、悔しいこと、悲しいことなどを体験しながら、人として生きていくための術を学んでいます。

そんな園での生活の中で、子どもがぐんと成長する姿を時々発見します。それは、自分のやりたいことを力いっぱいできたときです。汗びっしょりになって遊べたときの満足感は、喜びと共に自分の可能性を見出します。「僕ってすごいパワーがあるかも?」「今度はあの遊びに挑戦しよう!」「苦手なこともできるかも」など、次への意欲が高まります。

子どもが何かに夢中になり始めたら、多少のことは目をつむり、子どもの姿を見守って心の中で応援しましょう。そしてやり遂げたときには大いに称賛してやり、感動を分かち合いましょう。

もっと、図書館を!

With ^{ラブ} from Library

おはなしの世界ようこそ

秋の夜のおはなし会



秋の夜長にほっこりとおはなしの世界に浸ってみませんか?

今回の夜のおはなし会は、小さなお子さんから大人までじっくり聞かせる2つのおはなしの部屋をご用意しました。

日頃子どもたちが楽しんでいるおはなし会を、大人もぜひ味わってみてください。

と き 11月4日(土) 19:00~

・人形劇と大型絵本を楽しむ部屋

ところ 総合文化会館 児童遊戯室

内 容 お子さんが楽しめるお話

・朗読と素語りを味わう部屋

ところ 町立図書館内

内 容 小学校高学年から大人まで楽しめるお話

事前の申込みは不要です。

ご希望のお部屋を選んでご参加ください。

少し遅い時間ですので、小さなお子さんはおうちの人と一緒にご来館ください。

教育委員会 ☎76-6122

図書館 ☎76-4270



敬老会

小山町長 込山正秀

先般、シニアクラブ主催の「町長との懇談会」があった。ここで敬老会に関する意見が出た。

会員の皆様が金太郎ホールに会し、セレモニー、アトラクションを楽しんでいただいたきた町主催の敬老会の行事が、昨年から各区それぞれが主催する敬老行事に変わった。会員の参加が少ないこと、幾つかの婦人会の組織がなくなり、今までのように支援していただくことが難しくなってきたことが大きな要因のようである。それぞれの区で敬老会を開催したが、補助金の上乗せだけでは難しい、町の意見を伺う、ということであった。

町の考えで一方的に地区に降ろすということではなく、いかにしたら会員の皆様に主役となってもらえることができるのか。

町民の中にはボランティアをやってみようという人がいるかもしれない。中学生や高校生にもお願いできるかもしれない。議員の皆様、その他の団体にも協力をお願いしてみたい。われら小山町民は東京オリパラを支えた実績があるのだから。

人生100年時代。人生の先輩を敬うという、小山町の町民意識は受け継がれていると確信している。



職場でのトラブルに 悩んでいませんか？

「個別的労使紛争あっせん」制度について

問合せ 商工振興課
☎76-6111

静岡県では、各県民生活センターの労働相談窓口で、職場のトラブルに関わる相談を受付けています。相談の内容によって、弁護士相談や県労働委員会の「あっせん」制度を紹介しています。

あっせんでは、公益、労働者、使用者のそれぞれの立場を代表する3名のあっせん員が、当事者の間に立ち、公正・中立な立場からお互いが合意できる妥協点を提案し、トラブル解決に向けたお手伝いをしています。

費用は無料で、秘密は厳守されます。

【職場トラブルの例】

(労働者)

- ・突然、会社から解雇を言い渡され、困っている
- ・年次有給休暇が取れない

(使用者)

- ・社員に、やむを得ない事情で配転命令を出したが、理由無く拒否されて困っている

上記のような職場のトラブルに関する相談や、あっせんの申請につきましては、以下の窓口までお気軽にご連絡ください。

【相談窓口】

東部県民生活センター ☎055-951-9144

小山町防災講演会

入場無料

【講演テーマ】

「防災隣組」～備えは日ごろから～

とき

10月27日(金) 19:00～20:30

ところ

総合文化会館 金太郎ホール

講師の山村武彦さんは、昭和39年の新潟地震でのボランティア活動を契機に、防災・危機管理のシンクタンク「防災システム研究所」を設立。以来50年以上にわたり、世界中で発生する災害の現地調査を行ってきました。

平成12年に「近助」、「互近助」、「防災隣組」を考案し、提唱。報道番組での解説や日本各地での講演、執筆活動などを通じ、防災意識の啓発に取り組んでいます。また、多くの企業や自治体の社外顧問やアドバイザーを歴任し、BCP（事業継続計画）マニュアルや防災・危機管理マニュアルの策定など、災害に強い企業、社会、まちづくりに携わっています。

問合せ 危機管理局 ☎76-5715



【講師】

防災システム研究所所長
山村武彦さん

所属・歴任

日本災害情報学会、地域安全学会、消防庁防災訓練活性化研究会、災害時要援護者避難支援研究会、防災対策評価委員会など
主な著書

『災害に強いまちづくりは互近助の力～隣人と仲良くする勇気～』

『スマート防災～災害から命を守る準備と行動』 など

日本一の献眼の町 小山町

小山ライオンズクラブは、昭和45年から移植希望者と献眼者の架け橋として献眼活動や普及活動を行っています。

町内では、御遺族からの申し出により、毎年約30人以上の人からご協力いただいて、約50年の間に1,830人を超える献眼者数で名実ともに「献眼日本一の町」となっています。

しかし、日本では献眼者数に対して角膜移植待機患者数が上回り、常に不足している状態です。1人でも多くの人が愛の光を取り戻せるようにご協力をお願いします。



献眼とは

角膜移植により視力回復の機会を待つ人のために、死後移植用の角膜を提供することを献眼といいます。

献眼・アイバンク登録

以下のアイバンクへお問合せください。

- ・小山ライオンズクラブ事務所
☎76-1163（日中）
- ・小山ライオンズクラブ献眼専用ダイヤル
☎090-7311-5243（24時間365日受付可能）

献眼の受付・流れ

- ①小山ライオンズクラブ献眼専用ダイヤルへ連絡
- ②東京大学病院・順天堂大学病院の担当医が安置場所にて摘出（1時間程度で摘出）
- ③摘出後は医師が義眼を入れて、丁寧にお顔を整えます。
- ④検査等をして移植病院へ搬送・移植



献眼者・献眼提供のご家族へ

献眼者とそのご家族へは以下を贈呈、奉呈しています。

- ・感謝状
- ・生花・弔電・弔辞・香典

献眼Q & A

- Q. 献眼に年齢制限はありますか？
A. 献眼に年齢制限はありません。
- Q. 近視でも献眼できますか？
A. 角膜の透明性があれば、近視・遠視・老眼・白内障・緑内障でも可能です（感染症等で献眼できない場合もあります）。
- Q. アイバンク登録がなくても献眼できますか？
A. アイバンク（献眼）登録がなくても、御遺族からの申し出で献眼できます。

開眼者様の手記より（40代 女性）

先天性角膜変性症という遺伝性の病気で、2000年に右眼、2012年に左眼の角膜移植を受けました。山のふもとに住んでおりますが、山が色々な緑で構成されていることを初めて知りました。空の雲が立体的なことも知りました。世の中がこんなに明るく、色が鮮明で、立体的で驚きの毎日です。この喜びは言葉では言い表すことができません。何よりも角膜を提供してくださった方、そしてその家族様に心からお礼を申し上げます。いただいた角膜を大切に大切にしていまいます。ありがとうございました。

（アイバンク登録のご案内より抜粋）

※開眼者とは、角膜移植により光を取り戻した人

問合せ 福祉長寿課 ☎76-6661

案内

**10月17日から23日は
「薬と健康の週間」**
御殿場保健所

薬局では、処方せんの受付時だけでなく、処方せんがなくても薬や健康、介護のことなど様々な相談を行っています。

かかりつけ薬局を1つ決めることで、複数の医療機関にかかっている場合でも薬の重複や飲み合わせをチェックできます。また、飲み残しや飲み間違いなど、休日・夜間を含む困った時に薬のことを薬局・薬剤師に相談することができます。自宅で療養が必要になったとき、自宅で薬の管理や説明を受けることもできます。

ご自身に合ったかかりつけ薬局を選ぶために、「医療ネットしずおか」では、名称、所在地、サービス内容などから静岡県内の薬局や医療機関を探すことができます。

身近な薬局で信頼できる薬剤師を決め、あなたのかかりつけ薬局・薬剤師を選びましょう。

問合せ

御殿場保健所衛生薬務課

☎82-1223

北駿薬剤師会事務局

☎81-6767



◀ 医療ネットしずおかはこちら

案内

行政書士無料相談会
静岡県行政書士会

と き 10月11日（水）
10:00～12:00

ところ 役場1階

相談内容

農地転用、法人設立、営業許可など

問合せ

静岡県行政書士会御殿場支部

支部長 小島 央

☎090-6573-0484

案内

**特別の理由によって予防接種を
再接種する時の予防接種費用の助成**
健康増進課

町では、令和5年9月から、特別の理由によって予防接種を再接種するときの予防接種費用の助成を開始しました。この制度は、定期予防接種を受けた後、骨髄移植や抗がん剤治療などの理由により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断され、予防接種を任意で再度接種する場合に、接種費用を町が助成します。

対象者

骨髄移植や抗がん剤治療などにより、定期予防接種で獲得した免疫が失われ、再接種が必要と医師に判断された、再接種の接種時年齢が20歳未満の小山町民

※再接種を受ける前に、町へ申請をしていただきますので、電話等でお問い合わせください

問合せ 健康増進課 ☎76-6668

案内

**特殊な危険ごみの
処分方法**

くらし環境課

農薬

製造業者、販売店等に相談してください。

エアゾール式プラスチック容器

容器がプラスチック製の殺虫剤や染毛剤は高圧ガスを使用しているので、危険ごみの日に出してください。

薬きょう等

集積所には出さず、速やかに御殿場警察署（電話：84-0110）に連絡してください。

在宅用医療廃棄物

使用済み注射針等はかかりつけの病院や薬局等へ依頼してください。

詳しくは小山町家庭ごみガイドブックや小山町公式LINEのゴミの出し方をご覧ください。

問合せ くらし環境課 ☎76-6130

案内

**デジタル電波対応の戸別受信機を
お配りします**
危機管理局

戸別受信機の配付

11月から令和6年3月までの間、音淵区、中島区、柳島区、湯船区、藤曲区、落合区、向方区、桑木区、新柴区の各世帯を対象に、デジタル電波対応の戸別受信機の配付・設置を計画しています。

町が委託している事業者が各家庭を訪問して、在宅を確認してから立ち合いの下、作業を行います。その際、現在使用しているアナログ電波対応の戸別受信機は引き取ります。

電波状況が良好でない場合は、外付けのダイポールアンテナを町の負担で設置する場合があります。

※小山町に住民登録している世帯が対象です

今後の戸別受信機配付計画

令和6年度 宿区、明倫地区

令和7年度 須走地区

（自衛隊官舎）

※計画内容は変更になる場合があります

問合せ

危機管理局 ☎76-5715

小山町の人口(外国人住民を含む)

17,304人（-41）

男 8,811人（-33）

女 8,493人（-8）

世帯数 7,501世帯（-21）

令和5年9月1日現在（ ）内は前月比

地区別の人口

成美 3,336人 北郷 5,605人

明倫 2,592人 須走 3,971人

足柄 1,800人 計 17,304人

相談 **行政相談**
くらし環境課

と き 10月13日(金)
相談員 滝口 正さん
10月27日(金)
相談員 滝口 正さん
相談員 米山 民恵さん

ところ
13日(金)役場 1階 総合相談室
13:00~16:00(滝口さん)
(受付は13:00~15:00)
27日(金)足柄地区コミセン
10:30~12:00(滝口さん)
(受付は10:30~11:00)
27日(金)須走地区コミセン
10:30~12:00(米山さん)
(受付は10:30~11:00)
27日(金)役場 1階 総合相談室
13:30~15:00(滝口さん)
(受付は13:30~14:00)
27日(金)総合文化会館 談話室
13:30~15:00(米山さん)
(受付は13:30~14:00)
問合せ くらし環境課 ☎76-6107

相談 **ねんきん相談**
住民課

と き 11月16日(木)
10:30~14:00
ところ 役場 1階 打合せ室
相談 沼津年金事務所職員
予約 10月31日(火)まで
定員 6人(要予約)
問合せ 住民課 ☎76-6100

相談 **無料法律相談**
社会福祉協議会

と き 11月8日(水)
13:00~15:00
ところ 健康福祉会館 社協相談室
内容 弁護士による法律相談
定員 3人
予約 10月10日(火)から
問合せ 社会福祉協議会 ☎76-9906

募集 **少林寺拳法体験教室**
小山町体育協会

と き 毎週 水曜・日曜
18:30~20:00
ところ 生涯学習センター内
小山道場
内容 少林寺拳法の体験(準備体操後、基本動作と応用動作など)
指導者 東学伸一 六段
一財)少林寺拳法連盟 正認証指導者
募集 6名まで
対象 小学校1年生以上の男女
(未就学児は要相談)
服装・持参品 運動に適した服装・補給水・タオル等
申込み・問合せ 小山町少林寺拳法協会
東学伸一
☎090-2570-6545

案内 **里親月間について**
こども未来課

様々な事情により、親と一緒に暮らすことが難しい子どもを、自分の家に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解を持って養育する人のことを「里親」といいます。
里親には、家庭に戻れるまで、または自立できるまで子どもを養育する「養育里親」のほか、養子縁組里親等の計4種類があります。
子どもたちは、温かい家庭生活を提供して下さる里親を求めています。
問合せ
・里親制度について
静岡県こども家庭課
☎054-221-2922
・里親の申込みについて
静岡県東部児童相談所
☎055-920-2085

案内 **令和6年度小学校
新入学予定児童の健康診断**
学校教育課

来年4月に小学校へ入学予定児童の就学時健康診断を次のように行います。
対象となる児童は、必ず受診してください。
対象 町内に住む平成29年4月2日~平成30年4月1日生まれの児童

学区	と き	ところ	受付時間
成美	10月30日(月)	成美小学校	12:40~12:55
須走	11月7日(火)	須走小学校	12:30~12:55
北郷	11月14日(火)	北郷小学校	12:30~12:55
明倫 足柄	11月21日(火)	明倫小学校	12:40~12:55

※詳しいこと、または就学についての相談は学校教育課へ
問合せ 学校教育課
☎76-6122

案内 **動物炉の空き状況が
確認できるようになりました**
御殿場市・小山町広域行政組合

斎場動物炉の空き状況がHPで確認できるようになりました。
ペットの火葬は、空いている日時を確認してから予約してください。
問合せ 御殿場市・小山町広域行政組合
庶務課
☎82-4623



▲ 空き状況の確認はこちら



令和2年
10月2日
生まれ



山崎 ひかり 光莉ちゃん(小山4区)

令和4年
10月24日
生まれ



小野 たくと 巧人ちゃん(落合)

令和2年
10月7日
生まれ



深代 なつき 栞月ちゃん(藤曲)

令和4年
10月5日
生まれ



室伏 ゆう 唯生ちゃん(落合)

お誕生日おめでとう
だぜい♪



【お詫びと訂正】広報おやま9月1日号の16ページ「ちょっと聞いてください うちの部、自慢」コーナー掲載の末田瑞季さんのお名前を誤って記載しました。お詫びして訂正します。

写真
大募集!



来月(11月)に誕生日を迎える3歳までのお子さんの笑顔の写真を10月6日まで募集します(応募者多数の場合は選考)。住所、氏名、連絡先、お子さんの名前・生年月日と笑顔の写真をメール、または郵送してください。

件名「広報おやま11月号おたんじょうび」
※メール応募の場合は必ず件名を入れてください
※写真は概ね1か月以内に撮影したものにしてください
問合せ 地域振興課 ☎76-6135
E-mail chiiki@fujioyama.jp

ご存じですか?

宝くじ収益金の使い道

(一財)自治総合センターは、宝くじの受託事業収入を財源に、宝くじの社会貢献広報事業として、「一般コミュニティ助成事業」を実施しています。

コミュニティ活動に必要な備品の整備に対して助成を行い、コミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的としています。

今年度、小山4区が助成を受け、下谷公民館に音響設備などの備品を整備しました



8月20日(日)には、区や子ども会育成会等の役員を対象に、機材の取扱い説明会を開催しました。
今後は、区や団体の会議・イベント等の様々な行事で活用されます。

